

次回展のお知らせ

島田文雄展—うるわしき彩磁・青白磁—

佐野市出身の陶芸家・島田文雄（東京芸大教授）の展覧会です。学生時代の作品から最新作まで約50点を展示します。

- ▶ **会期** 7月10日(土)～9月26日(日)まで
- ▶ **開館時間** 午前9時30分～午後5時
- ▶ **主な作品** 《青白磁草花文花器》個人蔵、《彩磁朝鮮朝顔文大皿》東京国立近代美術館蔵ほか
- ▶ **6・7月の休館日** 毎週月曜日(7月19日は開館)、7月20日(火)、7月5日(月)～9日(金)



《彩磁アカンサス文十二角皿》当館寄託

●開催中の展覧会●

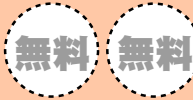
橋本雅邦と門人たち
／現代の院展作家たち
▶ **会期** 7月4日(日)まで

■吉澤記念美術館 ☎(86)2008

島田文雄展

無料観覧券

2名様まで無料で
ご覧いただけます。



このページをご持参ください
有効期間
7月10日～9月26日
吉澤記念美術館

化石・はっけん!

no. 24

■葛生化石館
☎(86)3332

～木の葉石～



イヌブナ

きれいな植物の葉が石に張り付いてしまったかのように見えるこの化石、栃木県那須塩原市で産出する、木の葉の化石です。地元では木の葉石と呼ばれています。これらの化石は、今から数十万年前に、湖で静かにたまった地層から見つかります。当時の湖畔に生えていた木々の葉が湖に流れ込み、素早く埋まったことによって化石となりました。

数十万年前といえば、佐野市で見つかる動物化石と同じ時代です。また、当時はすでに現在と同じ植物が生えていました。そのため、出てくる葉の化石を植物図鑑で調べると名前がわかります。それらの植物が今どのような気候に生えているかを調べると、当時の気候も調べることができます。化石は昔の環境も教えてくれるのです。



オオモジ

「五月人形展」6月22日(火)まで開催中

○次回企画展「牧歌舞伎と吉澤人形首展」

- ▶ **会期【前期】** 7月7日(水)～8月29日(日)
- ▶ **開館時間** 午前9時～午後5時
- ▶ **観覧料** 無料
- ▶ **休館日** 毎週月曜日(7月19日は開館)、6月23日(水)～7月6日(火)、7月20日(火)



人形首 「お福」

○講座「まんげきょうをつくろう」

- ▶ **日時** 8月1日(日)
- ・午前の部 午前9時30分～11時30分
- ・午後の部 午後2時～4時
- ▶ **会場** 葛生地区公民館
- ▶ **必要な物** のり、はさみ、定規
- ▶ **定員** 各部10人(定員になり次第締め切ります)

※小学生以下の場合は保護者同伴

- ▶ **申込方法** 葛生伝承館へ直接、または電話でお申し込みください
- ▶ **申込期限** 7月28日(水)まで(休館日は除く)

■葛生伝承館 ☎(84)3311

栃木県立博物館地域移動博物館

「キノコの世界」開催のお知らせ

今年の夏もまた、栃木県立博物館が佐野市にやってきます。今年は皆さんをキノコの世界へご招待！キノコにはいろいろな種類のものがあるのをご存じですか？普段食卓にのぼるキノコ・昆虫やクモに生えるキノコ、そしていろいろな色のキノコなどなど…。さまざまなキノコを展示します。

- ▶ **期日** 7月17日(土)～8月29日(日)
- ▶ **時間** 午前9時～午後5時
- ▶ **会場** 郷土博物館企画展示室
- ▶ **入館料** 無料
- ▶ **休館日** 月曜日(7月19日は開館)、20日(火)

【記念講演会】

- ▶ **日時** 7月31日(土) 午後1時30分～3時
- ▶ **会場** 郷土博物館企画展示室・講座室
- ▶ **内容** 「キノコのふしぎ」
- ▶ **講師** 富永孝昭さん(栃木県立博物館自然課特別研究員)
- ▶ **定員** 30人 ▶ **参加費** 無料
- ▶ **申込方法** 郷土博物館へ電話でお申し込みください



タマゴダケ

■郷土博物館 ☎(22)5111